

ISO 9001
ISO 14001
全社登録

Feel The Color

JIS K 5970
建築用床塗料

F☆☆☆☆
ホルムアルデヒド放散等級

床用塗料



2液形水性ウレタン樹脂塗床材

スイセイユカトップAU

耐久性に優れる水性床材



 神東塗料

各種性能に優れ、安全で環境に優しいスイセイユカトップAU

「スイセイユカトップAU」は、2液形水性ウレタン樹脂塗床材です。

水性タイプのため取り扱いが安全であり、速乾性・耐候性・耐薬品性・耐汚染性等に優れています。

特 長

1 塗膜性能

- 従来の1液形水性塗料と比べて、特に耐薬品性、耐汚染性に優れています。
- 水性でありながら、溶剤ウレタン同等の速乾性を発揮します。
- 耐候性に優れ、屋外の通路・床面にも塗装できます。

2 塗装作業性

- ロールーで簡単に施工できます。

3 安全性

- 水性、鉛クロムフリー、F☆☆☆☆。

用 途

- 一般工場、機械工場、倉庫などの床面。
- 事務所、学校、病院などの床、廊下。
- 集合住宅等の開放廊下、屋外通路。

商品構成と塗装面積

商品名	荷姿	主剤	硬化剤	混合比	塗装面積
スイセイユカトップAU	15.7kgセット	14kg	1.7kg	主剤:硬化剤 10:1.2	平滑2回塗 50~65㎡/セット
湿潤面用プライマー	15kgセット	10kg	5kg	A剤:B剤 2:1	100~125㎡/セット

カラーバリエーション

- | | | | |
|----------------------------|----------------------------|--------------------------|----------------------------|
| ■ F-10
フォレストグリーン (ゆか27) | ■ F-11
グラスグリーン | ■ F-12
アーモンドグリーン | ■ F-14
レンガ |
| ■ F-16
ライトブラウン | ■ F-17
サンドベージュ (ゆか31) | ■ F-19
モスグレー | ■ F-20
フレッシュグリーン (ゆか23) |
| ■ F-21
ライトグレー (ゆか01) | ■ F-22
キャラメルベージュ (ゆか33) | ■ F-23
リーフグリーン (ゆか25) | ■ F-24
ブルーグレー (ゆか41) |

※色相はシントーフロアーシリーズカラーカードをご覧ください。()内の色名は日本塗床工業会標準色名で、該当近似色です。



標準塗装仕様

新設 既設コンクリート・モルタル面 平滑仕様						
工程	塗料名(希釈剤)	希釈率 (%)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	1) モルタル、コンクリートの含水率10%以下、pH10以下を確認する。(デジタル直読式水分計の場合は、含水率5%以下を確認する。) 2) 全面ポリッシャー、サンダー等で処理し、表面に付着しているエフロレッセンス、脆弱素地(レイタンス)、突起物、浮き部分は除去する。 3) 付着している汚れ、グリス、油脂等はユカトップ油面クリーナーを用いて取り除き、水洗いし、下地を十分乾燥させる。 4) ごみ、ほこり等は清掃し取り除く。 5) 下地の凸部は除去し、凹部へアークラック等は下塗り塗装乾燥後、ユカトップ速乾パテ等で補修する。					
下 塗	湿潤面用プライマー(水道水)	10~15	0.12~0.15	1	3時間以上~7日以内	はけ、ローラー
上塗 - 1	スイセイユカトップAU(水道水)	5~10	0.12~0.15	1	3時間以上~1日以内	はけ、ローラー
上塗 - 2	スイセイユカトップAU(水道水)	5~10	0.12~0.15	1	—	はけ、ローラー

新設 既設コンクリート・モルタル面 防滑仕様						
工程	塗料名(希釈剤)	希釈率 (%)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	平滑仕様と同様					
下 塗	湿潤面用プライマー(水道水)	10~15	0.12~0.15	1	3時間以上~7日以内	はけ、ローラー
上塗 - 1	スイセイユカトップAU(水道水)	5~10	0.12~0.15	1	直 後	はけ、ローラー
骨材散布	SPフロアー骨材No.6またはNo.7	—	0.2~0.3	—	3時間以上~1日以内	手まき、モルタルガン
上塗 - 2	スイセイユカトップAU(水道水)	5~10	0.15~0.20	1	—	はけ、ローラー

※施工上の注意事項

- コンクリートの養生期間は1ヵ月以上、モルタル養生期間は夏期14日以上、含水率10%以下、pH10以下を確認してください。(デジタル水分計の場合は、含水率5%以下)
- エフロレッセンス・レイタンス層等は、ディスクサンダー・ポリッシャー等で研磨し、除去してください。
- クラック、巣穴等はユカトップ速乾パテ等で調整してください。
- 付着しているグリス、油脂等はユカトップ油面クリーナー等を用いて除去してください。
- スイセイユカトップAUの混合比は主剤:硬化剤=10:1.2です。小出しする場合は必ずはかりを用い、正しい混合比で計量混合してください。
- **必ず電動攪拌機で混合後、3時間以内(20℃)に使い切るようにしてください。**
 混合は主剤に硬化剤を入れた後、電動攪拌機にて混合攪拌を十分に行い、次に水道水を入れ再度攪拌してください。
 主剤、硬化剤、水道水を一度に混合するとブツ発生の原因となりますので避けてください。
 使用可能時間を過ぎた材料は物性、性能が著しく低下しますので必ず時間内に使い切ってください。
 (特に硬化剤は開封後は必ず蓋をし、早く使用してください。)
- 油汚れ面への施工については、弊社担当者までお問い合わせください。
- 軽量コンクリートへの施工は差し控えてください。
- 標準塗付量以上の厚塗りは避けてください。一度に厚塗りをした場合、乾燥不良や塗膜の割れの原因となります。
- 塗装後の歩行開放は5時間以上、重量開放は24時間以上です。(20℃×65%RH)
- 気温0℃以下、または50℃以上での保管は避けてください。
- プールサイドなど、常に水のかかる箇所への使用は避けてください。
- 施工中、乾燥中は室内換気を十分に行ってください。
- 特殊コンクリート(カラーコンクリート、フェロコン等)は、シントー LP-10H下地処理剤およびライナックスにより表面目粗しを行い、湿潤面用プライマーを塗付してください。

塗装間隔と気温の関係

塗料	気温	
	20℃~30℃	10℃~20℃
湿潤面用プライマー	3時間以上~7日以内	8時間以上~7日以内
スイセイユカトップAU	3時間以上~1日以内	5時間以上~1日以内

※ 湿気や換気条件により変化します。

品質

試験項目	試験結果	試験条件
使用可能時間(ポットライフ)	3時間以内(10℃→5時間 30℃→1.5時間)	20℃
上塗可能時間(塗装間隔)	3時間以上	20℃
光沢	80	鏡面光沢度(60度)
硬度	H	鉛筆引っかき値
付着性	3.5N/m ² (素地破壊)	建研式接着力試験機
耐摩耗性	40mg(平滑仕上げ)・20mg(防滑仕上げ)	JIS K 5600(テーパー式)
耐衝撃性	○	500g鋼球・高さ1m
耐水性	◎	水道水30日浸漬
耐塩水性	◎	3%食塩水30日浸漬
耐酸性	◎	5%硫酸30日浸漬
	◎	5%塩酸30日浸漬
	○	5%クエン酸30日浸漬
	○	5%酢酸30日浸漬
耐アルカリ性	◎	10%水酸化ナトリウム30日浸漬
耐油性	◎	機械油30日接触
促進耐候性	○	SWOM 400時間

◎異常なし ○使用に耐える

取り扱いに関する一般的注意事項

調合

1. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用してください。
2. 塗料は使用する前に十分攪拌を行い、主剤と硬化剤を混合後、均一な状態になるまで攪拌してから使用してください。
3. 少量混合の場合は、必ず計量して混合してください。
4. 塗料混合後は、使用可能時間内にご使用ください。特に上塗り塗料は使用可能時間を過ぎますと塗面に艶引けなどの不具合が生じます。
5. 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
6. 水性塗料は水道水で洗浄可能ですが、落ちにくいときはラッカーシンナーなどをご使用ください。

塗装

1. 気温5℃以下、湿度85%以上のときは塗装禁止です。禁止条件での塗装は乾燥遅延や付着不良など塗膜欠陥が生じやすくなります。
2. 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
3. 被塗物の表面温度が50℃以上の場合は、塗装を避けてください。
4. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
5. 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用して作業を行ってください。
6. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクなどを着用して作業を行ってください。

緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、清浄な空気の場合で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。
6. 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

廃棄

1. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。

保管

1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
3. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※製品に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。



神東塗料

本社 ☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)
東京事務所 ☎(03)3522-2111(代) FAX(03)3522-2150(代)

工場 尼崎・千葉

《製品に関するお問い合わせ》

本社 ☎(06)6426-3763(代) FAX(06)6429-6268(代)
東京事務所 ☎(03)3522-1674(代) FAX(03)3522-1678(代)
名古屋事業所 ☎(052)612-0293(代) FAX(052)612-0318(代)
北海道営業所 ☎(0123)32-0431(代) FAX(0123)34-6199(代)
東北営業所 ☎(022)285-7915(代) FAX(022)285-7813(代)

静岡営業所 ☎(054)245-0135(代) FAX(054)247-4091(代)
北陸営業所 ☎(076)262-1305(代) FAX(076)262-1315(代)
中国営業所 ☎(082)264-6822(代) FAX(082)264-6821(代)
四国営業所 ☎(087)841-1251(代) FAX(087)843-3108(代)
九州営業所 ☎(092)472-2222(代) FAX(092)473-5777(代)

<http://www.shintopaint.co.jp/>



- この印刷物は環境に配慮したベジタブルオイルインキを使用しています。
- この印刷物は水なし印刷で作成しております。